

負債の部		債定の負債		の負債		部の負債	
4	固定負債	退職引当金	職別引当金	給付修繕金	業当付繕金	業当引当金	債債金金計計債債金金計計
(1)	引退引当金	359,025,435					6,082,850,322
(2)	引退引当金	589,537,051					
	引退引当金						948,562,486
5	流動負債	未払引当金	未払引当金	未払引当金	未払引当金	未払引当金	債債金金計計債債金金計計
(1)	未払引当金						604,413,751
(2)	未払引当金						0
(3)	未払引当金						51,075,249
(4)	未払引当金						23,780
(5)	未払引当金						1,770,426
(6)	未払引当金	16,721,000					0
(7)	未払引当金						16,721,000
	未払引当金						0
	未払引当金						674,004,206
6	繰上利益剰余金	繰上利益剰余金	繰上利益剰余金	繰上利益剰余金	繰上利益剰余金	繰上利益剰余金	繰上利益剰余金
(1)	繰上利益剰余金						1,567,243,625
(2)	繰上利益剰余金						1,019,300,256
(3)	繰上利益剰余金						2,226,600,000
(4)	繰上利益剰余金						287,322,904
(5)	繰上利益剰余金						3,800,000,000
(6)	繰上利益剰余金						211,006,124
	繰上利益剰余金						6,076,214,341
	繰上利益剰余金						13,781,631,355
7	資本	資本	資本	資本	資本	資本	資本
8	資本金	資本金	資本金	資本金	資本金	資本金	資本金
(1)	資本金	3,646,741					3,646,741
(2)	資本金	223,576,066					223,576,066
	資本金	92,185,579					92,185,579
	資本金						315,761,645
	資本金						319,408,386
	資本金						7,831,479,859
	資本金						21,613,111,214

注記

I. 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

- ・貯蔵品
先入先出法による。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

- ・減価償却の方法
定額法による。
- ・主な耐用年数
建物 18～38年
構築物 40～57年
機械及び装置 6～22年
器具及び備品 5～15年

(2) 無形固定資産

- ・減価償却の方法
定額法による。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額(12月から3月までの4ヶ月分)を計上している。

(3) 特別修繕引当金

水力発電設備のオーバーホールに係る修繕費用の支出に備えるため、それぞれの発電所について、支出見込額をオーバーホール周期12年で均分した額を毎年度計上している。

4 その他会計処理に関する書類作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. セグメント情報の開示

1 報告セグメントの概要

電気事業会計は、水力発電事業、風力発電事業及び太陽光発電事業を運営しており、各事業で運営方針等を決定していることから、水力発電事業、風力発電事業及び太陽光発電事業の3つを報告セグメントとしている。

なお、一般管理費に係る費用については、各事業の人数又は営業費用に応じ、各事業に配分している。各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
水力発電事業	県内12発電所の管理・運営
風力発電事業	県内1発電所の管理・運営
太陽光発電事業	県内8発電所の管理・運営

2 報告セグメントごとの営業収益等

当年度 (自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

(単位:千円)

	水力発電事業	風力発電事業	太陽光発電事業	合計
営業収益	847,856	71,586	323,551	1,242,993
営業費用	1,388,468	120,439	198,460	1,707,367
営業損益	△ 540,612	△ 48,853	125,091	△ 464,374
経常損益	△ 528,467	△ 40,646	115,745	△ 453,368
セグメント資産	17,773,935	561,481	3,277,695	21,613,111
セグメント負債	11,846,800	54,777	1,880,054	13,781,631
その他の項目				
他会計繰入金	2,284	46	24	2,354
減価償却費	489,401	32,815	137,963	660,179
特別利益	0	0	0	0
特別損失	0	0	0	0
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	△ 752,002	△ 28,133	△ 131,077	△ 911,212

III. リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

2 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	2,167千円
1年超	733千円
計	2,900千円

IV. 重要な後発事象

なし

V. その他

1 退職給付引当金の取崩

退職手当として退職給付引当金を66,306千円取り崩した。

2 賞与引当金の取崩及び引当

期末・勤勉手当として賞与引当金を18,435千円取り崩し、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額(12月から3月までの4ヶ月分)16,721千円を引き当てた。

3 特別修繕引当金の取崩及び引当

オーバーホール支出見込額を周期12年で均分した額及び引当不足分額35,518千円を引き当てた。

4 修繕引当金の取崩

なし。